



亀中だより

No.37 令和8年2月13日 文責 岡田

For The Students!

今シーズン最強寒波の日に…

最強寒波って一年に何回あるのでしょうか(…)

2月9日(月)は積雪の影響で、この冬二回目となる始業を送らせた授業日となりました。多いところでは足首まで埋まるような積雪もあり、心配しましたが、10時半に登校して来た生徒は、さっそく雪遊び、元気な姿を見せてくれました。とはいえ、地域によっては、積雪などで、安全を優先して登校を見合わせた生徒、家庭もたくさんあったようです。安全を最優先して、各自、各家庭が判断することができ、力強く感じました。



井村さん



この日の学校を支えてくれたのは、昨年7月から始まっている給食施設工事の安全を守ってくれている井村さんです。井村さんは毎日、工事車両の通行などの際に、安全確認していただいたり、誘導していただいたり、生徒みんなの安全を守ってくれてきました。そればかりかこの日は、「**工事車両が遅れているので、それまで暇ですから**」と、自ら生徒の登校前に敷地内の通路、自転車置き場などの“雪かき”を行っていただきました。

普段は縁の下の力持ちになってくれている事務職員の山中先生、伊藤先生もこの作業に加わってくれていました。生徒のみなさん、こうした方々の支えがあって、みんなの学校生活の安全が保たれています。学校生活の中で会うことも多いと思います。みなさんからぜひ、お礼の一言をお願いしますね。



山中先生(左)伊藤先生(右)

